

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課		■担当係	成人保健係
■評価事業名称	がん対策基金活用事業			
■評価事業コード	040200 - 076	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	03 健康づくりの推進と地域医療の充実		
	■施策	03 市民の健康づくりの推進		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	第2次北上市健康づくりプラン			
■事業の概要	がんの予防及び末期医療の対策のため。がん患者の生活の質を高める。(1)介護用品の購入又は借り入れに対する助成、相談窓口の設置、ボランティア派遣、市民講演会の開催(2)乳房補正具、頭髪補正具購入に対する助成(3)がん患者の会、がん家族の会等の市民活動に対する助成(4)がん検診初年度受診対象者に対する検診料助成			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	がん対策基金活用事業	北上市に住所を有するがん患者		<ul style="list-style-type: none"> ・介護用品購入又は借入補助者2人 ・相談件数25件 ・ボランティア登録43人 ・派遣2件 ・ボランティア養成講座・ボランティア会・研修会9回 ・乳房補正具購入補助者8人 ・頭髪補正具購入補助者33人 ・市民活動への助成2団体 ・がん検診初年度対象受診者688人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	1,068	1,697	2,277	1,913	
人件費	2,141	3,354	4,218	4,327	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,209	5,051	6,495	6,240	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
	各種がん検診初年度検診料への補助費		1,739千円	1,982千円	1,958千円	平成22年度から実施

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

01	補正具購入時の補助を受けた人数	13人	乳房8人 頭髪 23人	乳房12人 頭 髪21人	乳房8人 頭髪 33人	H22から乳房・頭髪補正具補助の目標人数を合わせた目標値(21までは乳房補正具補助)
02	介護用品購入又は借入に対する助成を受けた人数	20人	5人	2人	2人	(21までは頭髪補正具補助)
03	各種がん検診の初年度受診者数の合計		595人	645人	688人	各種がん検診初年度受診者無料化は平成22年度から実施
04	乳房及び頭髪補正具購入への補助費	847千円	827千円	1,088千円	1,102千円	乳房及び頭髪補正具購入への補助費
05	介護用品購入等への補助費	50千円	51千円	84千円	49千円	介護用品の購入等への補助費

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>乳房及び頭髪補正具補助は順調に申請者を伸ばしている。がん検診初年度無料化については、検診種別によって受診者数の増減があるもののがん検診初年度に受診するきっかけの一つとなっている。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>各種がん検診の全体の受診率への波及効果は低く、検診体制そのものへの工夫が必要である。がん対策基金の取り崩し額が増加傾向にあり募金活動に積極的に取り組み必要がある。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小・要改善</p> <p><input type="radio"/> IV. 民間活用・協働事業化</p> <p><input type="radio"/> V. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> VI. 完了</p>	<p>補足説明</p>	